

特集 「生きる力と希望をはぐくむ教育の推進」

——「さいたま市小・中一貫教育」研究指定校——

小・中学校の9年間を見通した 学習指導の在り方

～言語活動を重視した小・中一貫カリキュラムと基礎・基本の定着を図る学習指導～



桜区 上大久保中学校 教諭 池田 真次

1 はじめに

上大久保中学校区では、平成23・24年度さいたま市教育委員会委嘱「小・中連携モデル校」として、「発達段階を考慮した言語活動の取組～言語力の育成～」をテーマとして、研究を行ってきた。

平成25年度からは、「モデル校」としての取組を深めるとともに、本市の施策に合わせ、上大久保中学校・大久保東小学校・栄和小学校の3校で学習指導内容の連携と小・中の協力体制の深化をねらいとした「小・中一貫教育」の研究を進めてきた。

2 研究の概要

(1) 目指す生徒像

上大久保中学校の1年生を中心とした生徒の実態として、次の2点が挙げられる。

- 国語科では、文章（特に説明的文章）を読むことに苦手意識を感じている生徒が多く見受けられる。
- 数学科では、途中式を軽視してしまうため、小数や分数の四則計算を中心とした計算力が定着していないことと、証明など言葉で説明することに抵抗を感じている生徒が多く見受けられる。

このことから、9年間の義務教育で「社会性を育てる」ことを念頭に、学習面と生活面に視点を当て、「基礎学力を身に付け、進路に対して明確な目標をもてる生徒」と「周囲のことを思いやり、

考えて行動できる生徒」の2つを目指す生徒像として設定した。

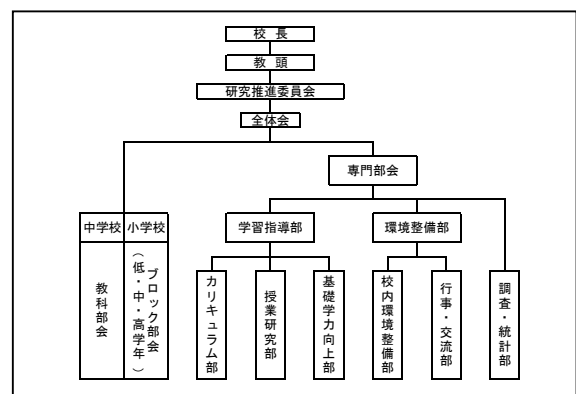
(2) 研究の視点

本研究では、2つの目指す生徒像をもとに、「基礎学力の定着」、「自主自立した学習の習慣化」、さらには、「協調的・協同的な学習の工夫」の3点を研究の柱として取り組んだ。

3 研究内容

(1) 研究組織

上大久保中学校区では、3校で協議した結果、6つの研究専門部を設け、上大久保中学校の目指す生徒像に向けて共通理解のもと、研究に取り組むことができるようにした。



(2) 研究推進委員会

毎月1回、3校の研究主任、小・中連携コーディネーターが集まり、協議した内容を各学校にもち帰り共通認識のもと研究に取り組むことができました。

(3) 3校合同研修会

各学期に1回程度、3校の全教員が本校に集まり、合同研修会を行った。全体会と専門部会の2部制で行い、全体会では各学校の研究の進捗状況や研究全体の流れを確認、専門部会では各研究専門部ごとに各学校の取組を報告し合ったり、今後3校で取り組む内容を話し合ったりした。

(4) 公開授業の実施

3校それぞれで公開授業日を設定し、お互いどのような授業を行っているのかを知る機会を設けた。互いの授業を参観することで、互いの指導技術を自校の授業に生かすことができた。



(5) 各研究専門部の取組

①カリキュラム部

- ・小・中の学習内容を系統立てたカリキュラムの整理

②授業研究部

- ・言語活動の系統性及び発展性についての研究
- ・学習指導案の形式についての研究

③基礎学力向上部

- ・基礎学力の定着をねらいとした、授業開始時における漢字学習や計算演習の設定

④校内環境整備部

- ・小学校における中学生の作品や中学校生活の様子が分かる掲示物の展示

⑤行事・交流部

- ・小・中学生合同あいさつ運動の実施
- ・小学生の中学校体育祭への参加
- ・中学校保健体育科教師による小学生への陸上指導、サッカー指導
- ・小学校における小・中合同演奏会の実施

⑥調査・統計部



- ・国語科、数学科に関わる意識調査や中学校進学に向けての意識調査の実施

4 成果と課題 (○成果 ●課題)

○小・中学校それぞれの指導方法のよさや課題を明確にすることができた。

○教職員の交流・連携が深まり、日々の授業に「小・中一貫教育」を意識するようになった。

○児童生徒の交流や兼務教員の授業を通して、小学生の中学校生活への不安を取り除くことができた。

●次年度以降も、小・中一貫教育の取組が円滑に行われるように、これまでの一つ一つの取組を分析し、工夫改善を加えて実践していくことが必要である。

5 おわりに

文部科学省の諮問機関である「中央教育審議会」が、平成26年10月末に「小・中一貫教育」についてのまとめを発表した。その中には、「小中一貫教育学校」や「小中一貫型小学校・中学校」を制度化する、という内容が含まれている。このような国の動向を見ても、本研究は近い将来必ず訪れるであろう義務教育の転換に資するものと考えるとともに、今回の研究がその一翼を担うことができればと思っている。

今年度をもって、研究委嘱は終了するが、本研究の成果と課題から、小・中一貫教育における永続的な取組を確立し、実践していくことが今後の本中学校区3校の使命と受け止めている。

